

令和6年度 学校評価結果（教員）

【%】

	よくできた	できた	あまりできな かった	できなかった
①家庭や地域への情報発信に努めている	13	73	13	0
②地域との交流を推進し、積極的に関わりを持つように努めている	25	56	13	6
③生徒の事故や災害にスムーズに対応できるように危機管理体制を整えている	20	67	13	0
④生徒が主体的に授業に取り組めるように様々な取り組みを行っている	20	60	20	0
⑤特色ある教育課程の編成を行い適切な類型選択と科目選択ができるようにしている	20	73	0	7
⑥習熟度クラス編成や少人数指導・個別指導の推進を図っている	44	38	6	13
⑦生徒指導方針の確認と指導体制の推進が図られている	13	73	7	7
⑧学年・部との連携を図り情報を共有し問題行動を予防する	27	67	0	7
⑨学校行事の充実にも努めている	40	60	0	0
⑩いじめ防止に向けた組織的対応を徹底する	20	80	0	0
⑪進路説明会・進路ガイダンス等を計画的に実施し主体的な進路選択能力を育成する	33	60	0	7
⑫進路指導に関する三者面談・二者面談を充実させる	27	60	0	13
⑬就業体験の充実を図りながら職業観・勤労観の育成と進路意識の向上を図る	27	60	7	7
⑭人権講演会や人権HRなどを通して生徒の人権意識を高めている	33	67	0	0
⑮読書活動推進のための取組がされている	20	67	13	0
⑯高齢者や障がい者などへ理解を深める指導がされている	20	60	20	0
⑰国際交流事業の推進が図られる	27	33	27	13
⑱情報モラル教育の推進が図られている	27	47	27	0
⑲ICTを活用し、授業改善に取り組んでいる	27	40	20	13
⑳支援が必要な生徒に対して通級指導の充実が図られている	27	60	13	0
㉑学校における新型コロナウイルス感染症等に関する基本的な感染症対策が実施されている	13	87	0	0